

# 増税よりも

# 人への投資！！

多様性を認め合い、誰ひとり取り残さない社会へ。



いま、皆さまに必要なことは

岸田政権の進める防衛増税でしょうか？

いま、皆さまに必要なことは、岸田政権の進める防衛増税でしょうか？

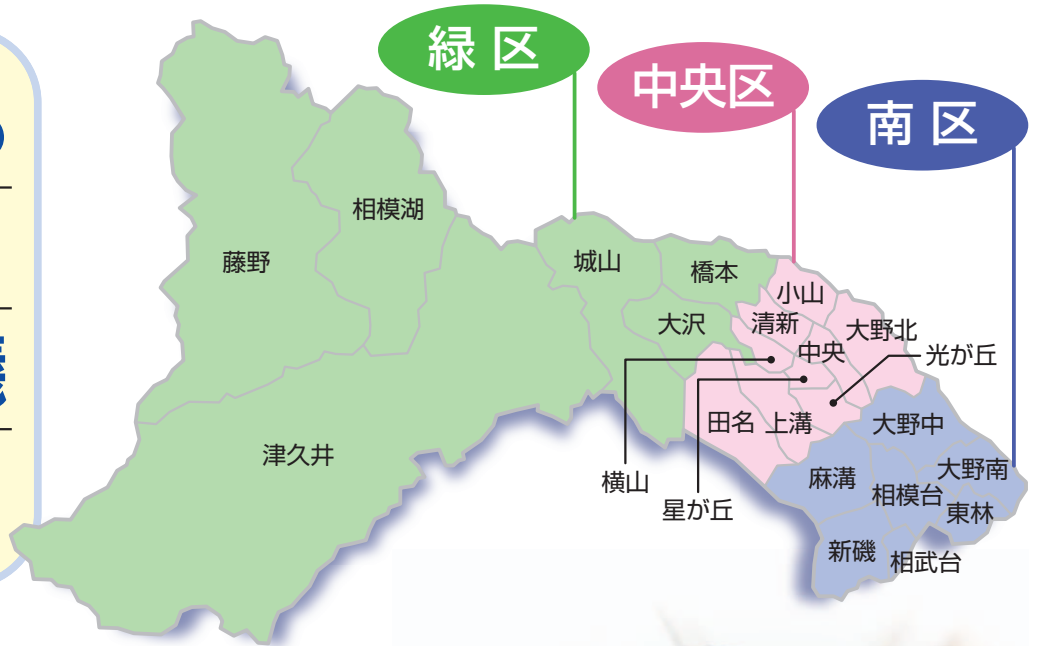
ことは、未来をつくる子どもたちへの投資・徹底支援、教育の無償化と人への投資。年金・医療・介護・福祉を支える持続可能な社会保障。物価高を乗り越える経済社会、所得と賃金が増える経済対策と成長戦略。

人権と多様性が尊重され、お互いさまに支え合うあたたかい社会の構築。平和を守るための現実的な外交安全保障政策ではありませんか？

立憲民主党は、相模原市においても現職市長と連携し、市民生活優先の施策を国に率先して取り組んできました。市民目線・生活者視点・働く人の立場で市政を進めます。



# 相模原から日本を変える 皆さまの大切な1票を 立憲民主党の相模原市議 候補者へお願いします。



## つくります。選ばれるまち相模原を!!

- 1 子ども・子育て世代を徹底的に支援
- 2 お年寄りの安心・活力を守る
- 3 中小企業や働く人の声が届く政治を
- 4 災害に負けない暮らしの安心・安全を取り戻す
- 5 物価高に耐えられる経済的支援を
- 6 「技術立市さがみはら」を目指し未来を切り拓く
- 7 未来に誇れるエネルギーの地産地消を
- 8 誰もが自分らしく活躍できる環境を



## 立憲民主党がめざす社会を相模原から実現します!!

- 1 **すべての人に安心のベーシック・サービス**  
医療、介護、教育、保育、障がい者福祉、住宅などのベーシック・サービスを充実し、中高所得者も受益を実感でき、全ての人が安心できる持続可能な社会保障制度を構築する。弱者救済だけでなく「弱者を生まない」セーフティネットをめざす。
- 2 **公平な税制と再分配で格差と貧困の少ない社会へ**  
新自由主義と決別し、公平な税制と再分配で貧困層を中間層へ引き上げ、格差と貧困の少ない社会をめざす。未来の世代との公平性を考慮し、地球環境の持続可能性に十分配慮した税制を確立する。
- 3 **人への投資で未来をつくる**  
親の所得格差が子どもの教育格差に直結し、生まれによる教育格差が生じている。公的教育支出を増やして家計負担を軽減することが、教育格差の是正や少子化対策に有効である。教育や職業訓練の投資は成長戦略であり、生涯学び続けられる環境を整える。
- 4 **環境と成長が調和した定常社会へ**  
格差と貧困を広げ環境を破壊してきた新自由主義と経済成長至上主義から脱却する。脱炭素化を進め環境と成長の調和を取り戻す。成熟した定常社会においては、物質的豊かさだけでなく、心の豊かさも大切であり、文化や芸術の産業的な側面も重視する。

- 5 **一極集中から分配型社会へ、自然と調和した街と住まい**  
経済成長と人口増を前提としてきた政策を改め、低成長と人口減少、気候危機や災害激甚化、経済の成熟化の時代に適応した持続可能な都市計画や街づくりへ転換する。一極集中を緩和し、成熟した定常社会にふさわしい分散型社会をめざす。
- 6 **すべての人に居場所と出番のある多様で自由な共生社会**  
多様性を尊重する自由な社会、すべての人に居場所と出番のある社会をめざす。性別を問わず、個性と能力を十分に発揮できるジェンダー平等を確立し、雇用や昇進における女性差別を解消する。障がい者差別、性的指向や性自認に基づく差別、部落差別、国籍による差別などのあらゆる差別をなくす。
- 7 **分断社会を終わらせる調和の政治**  
所得格差や教育格差などの格差で分断された社会に調和をもたらす政治をめざす。情報公開を徹底し、国会の行政監視機能を強化し、地方分権を進め、政治への信頼を取り戻す。対立を煽るポピュリズム政治ではなく、多様な意見を尊重する政治を実現する。

## 相模原市議会議員選挙の 投票日は4/9(日)です。

### 立憲民主党がめざす社会

いまの社会	立憲民主党がめざす社会
自己責任論	<b>社会で支える(ケアリング)</b> 格差がますます広がる社会と決別し、困ったときに支えあう社会をめざします。
同調圧力/既得権益	<b>大胆な変革(ダイナミック)</b> 一人ひとりの可能性が存分に発揮される、多様性を認め合う共生生活をつくります。
自国第一主義	<b>地球規模(プラネタリー)</b> 環境問題、安全保障など、地球規模の課題に対して、諸外国と協力連携して取り組みます。